

# 「第6次朝霞市総合計画」策定のための 市民意識調査を実施しました

問／政策企画課 ☎463-3089

市では、令和8年度からの10年間を計画期間とする、市のすべての分野において基本となるまちづくりのための計画である「第6次朝霞市総合計画」の策定を進めています。昨年11月から1月にかけて、市民の皆さんを対象とした意識調査を実施しましたので、その概要をお知らせします。

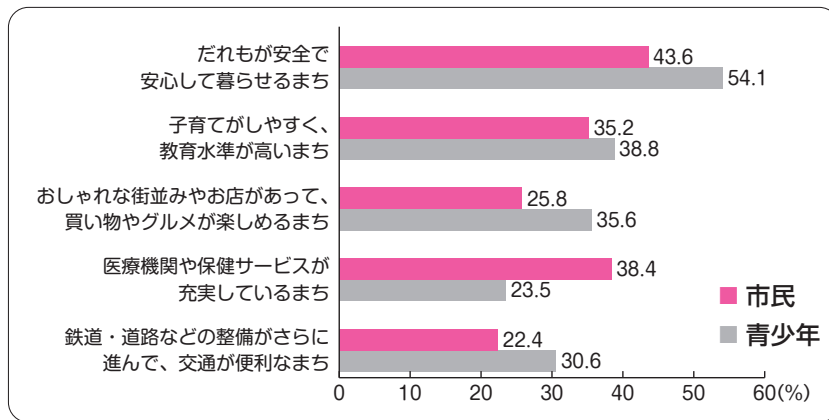
市ホームページ



なお、調査結果の詳細は、5月中に市ホームページへ掲載します。

調査名	市民意識調査	青少年アンケート	子育て・定住に関する意識調査
調査対象	市内在住の18歳以上の者 (3,000人)	市内在住の12歳以上18歳未満の者 (1,000人)	市内在住の5歳児の子ども保護者 (1,203人)
回収票数	976票 (32.5%)	281票 (28.1%)	734票 (61.0%)
調査項目	・市の住みよさについて ・地域との関わりについて ・これからのまちづくりについて など	・市に日頃感じていること ・地域との関わりについて ・これからのまちづくりについて など	・子育てについて ・市に居住した「きっかけ」、[理由]について ・住宅の住み替えについて など

## ●将来、どんなまちにしたいですか？ (市民意識調査・青少年アンケート)



今後、朝霞市が特に力を入れるべきだと思うまちづくりの分野(市民意識調査)、将来、朝霞市をどのようなまちにしていきたいか(青少年アンケート)を最大3つまで選択していただき、上位5項目は左図のようになります。

「だれもが安全で安心して暮らせるまち」については、青少年アンケートで、5割を超える方が選択しています。

## ●子育てする中で良かった点、改善すると良い点は何ですか？ (子育て・定住に関する意識調査)

朝霞市で子育てをする中で、良かった点と改善すると良い点をそれぞれ最大5つまで選択していただいた結果、上位5項目は下図のようになります。良かった点では、「自然環境」や「治安」について、改善すると良い点では、「道路通行等の安全度」や「経済的支援」について多く選択されています。

